

社会保険にいがた 2

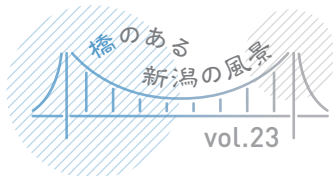
一般財団法人新潟県社会保険協会

2

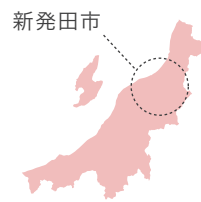
Contents

- 令和5年度「わたしと年金」エッセイ 審査結果
- 退職後の保険証の切り替え手続きをお忘れなく！
- 2024年12月2日に保険証は廃止されます！今から使おう！マイナ保険証
- ＜今月の健康情報＞冬の高血圧に要注意！
- ＜募集＞学んで安心「初心者トレッキング教室」.....など

2024
NO.930

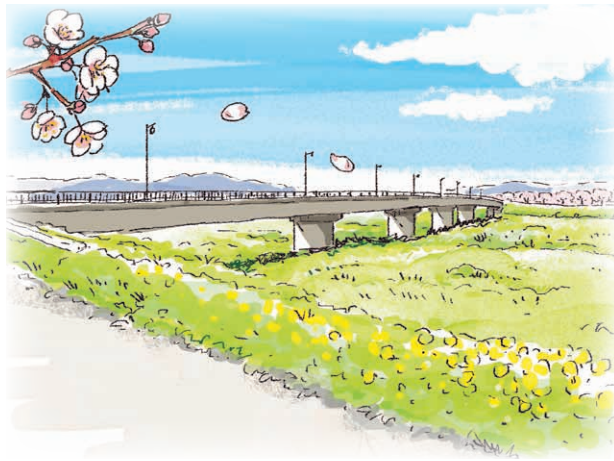


さくら大橋



桜の名所として知られる新発田市・加治川沿いの並木道。約14kmに渡って約2,000本のソメイヨシノが咲き誇り、訪れる人々を魅了しています。加治川の兩岸を繋ぐ橋の一つが「さくら大橋」。1999年に架けられ、その名の通り、欄干などに桜の花をモチーフにした装飾が施されています。

加治川堤防に初めて桜が植樹されたのは、約110年前のこと。加治川分水路の施工と大正天皇の即位を記念し植えられ、6,000本を超える桜並木が誕生しました。満開時の目を見張るほどの見事な光景に、全国各地から花見客が訪れ、「加治川



長堤十里 世界一」の桜として知られるようになったといえます。1940年代、二度の深刻な水害から河川改修を余儀なくされ、そのほとんどが伐採されることに。しかし、その後はかつての美しい並木を取り戻そうと市民を中心とした輪

が少しずつ広がり、現在の桜並木となりました。

例年4月上旬から開催される「加治川桜まつり」では、満開の桜のトンネルや期間限定でのライトアップなど、日常からかけ離れた幻想的な世界へと誘ってくれます。世界一と謳われながらも一度は失われた桜の姿。地域の力により蘇り、春の風情を存分に楽しめる特別なスポットとなっています。

18/ 会員事業所からのお知らせ



上越市

大島農機 株式会社

代表取締役社長 大島 浩一

大正6年に米作りの盛んな新潟の地において農機の製造を開始して100年、「農家の皆さまの幸せを創る」をモットーにさまざまな機械を市場に供給してまいりました。開発から製造・販売まで自社内で行う一貫体制で農機を生産し、現在では穀物用乾燥機、糶すり機を主要品目としております。

国内のみならず海外にも目を向け、平成29年にはミャンマーに現地法人を立ち上げて現地向け乾燥機の生産に着手いたしました。また、創業以来新たな分野にも果敢にチャレンジし、近年では世界的建機メーカーの受託生産を受けてミニ油圧ショベルの製造も行っております。今後もモノづくりを通して地域社会を活性化していくとともに、200年企業を目指して社員が安心して働ける会社であるため挑戦し続けてまいります。